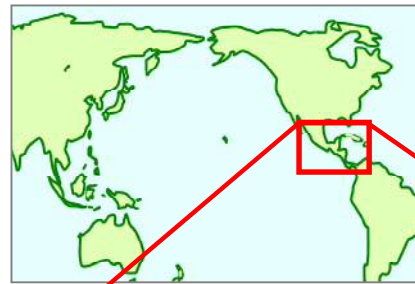


グアテマラってどんな国？



首都グアテマラシティの夜景



グアテマラ(正式名称:グアテマラ共和国)は中央アメリカにあり、首都は「グアテマラシティ」、面積は108,889平方キロメートル(北海道と四国を合わせた広さよりやや広い)、人口1,660万人で、スペイン語が公用語です。

日本からは飛行機で約15時間程度かかります。



イザバル県のプラジャ・ドラダ



ウエウエテナンゴ県の展望台

Hola! (オラ) は「こんにちは」、
AMIGO (アミーゴ) は「友達」だワン。



えにわん

気候は基本的に亜熱帯型で、沿岸部では35度を超えることも多く日本の沖縄に近い気候です。

他方、首都は標高が1,500mのため温暖な気候であり年中住みやすい気候、山岳地域では冬季に0度まで下がり雪が降ることもあります。日本ではあまりなじみがありませんが、グアテマラでは乾期があり11月から5月の間、あまり雨が降らない期間があります。

火山と幻の鳥

グアテマラは、日本と同じように地球を覆うプレートとプレートがぶつかる地域にあるため、国土の大部分が山地となっており、標高が4,000mを超える山も存在します。更に、国内に37つある火山のうち、世界的にも「非常に危険な火山」とされるものが複数あります。首都から40km程度離れている位置にあるフエゴ火山(“フエゴ”は炎の意味)は、2018年に大きな噴火を起こし190名以上が死亡、250名以上が行方不明となりました。その威力は首都にも火山灰が到達するほどでした。



フエゴ火山



国鳥「ケツァール」

“世界一美しい鳥”と呼ばれる「ケツァール」は、赤と緑の美しい羽、そして長い尾羽が特徴で体長は約35センチ、尾羽を含めると1メートル近くの長さになります。グアテマラの国鳥にも指定され、さらに通貨単位名にも採用されています。

この鳥は、手塚治虫氏の作品「火の鳥」で火の鳥(不死鳥)のモデルとなったともいわれており、見ることが難しく幻の鳥といわれています。



パカヤ火山

グアテマラの特産品はなに？



ソロラ県の湖、谷、山がある風景



コーヒー農園



未熟なコーヒーの実



少し熟したコーヒーの実



乾燥作業



焙煎



グアテマラコーヒー
(提供: Josue Batres)

グアテマラは国土の約70%が山岳地帯で、火山活動による火山灰地が多数あります。火山灰地はミネラルが豊富で、植物も根を伸ばしやすく、コーヒーに適した土地の一つとされています。また、山岳地では朝晩の寒暖差が大きく、その寒暖差がコーヒーの酸味と甘みを高くすることにつながります。そのためグアテマラは国土は小さいながらも世界でも有数のコーヒー生産地とされています。

日本でも多くの企業がグアテマラコーヒーを輸入しているので、最近ではスーパーマーケットでもよく見かけることが多くなりました。

コーヒーの他には、胡麻、アルコール飲料(特にラム酒)などが日本に輸出されています。

グアテマラコーヒー
さがしてみるワン♪



えにわん

マヤ文明最大級の都市



パテン県にあるユネスコ世界複合遺産「ティカル国立公園」



レタウレウ県のタカリク・アバフ遺跡の
カエルのモニュメント

マヤ文明遺跡は中米各地に様々ありますが、最大と言われているのがユネスコ世界複合遺産にもなっているグアテマラの「ティカル国立公園」内の遺跡です。

マヤ文明は紀元前2000年から紀元後1500年頃まで中米で繁栄し、高度な文明をもち、文字、数学、天文学、暦などが発展していました。

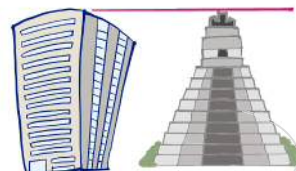
特に、マヤ文明では雨水を利用した高度な貯水池を建設し、飲料水や農業用水としていたことが近年では注目されています。古代文明の多くは大きな河付近で繁栄したことが知られていますが、マヤ文明は大きな河の存在を必要としていなかった点で優れていたということが出来ます。

グアテマラにある古代都市ティカルは、政治・経済の中心都市として4世紀から9世紀ごろに繁栄し、最盛期には6万人程度の人々が暮らしていたそうです。一番大きい遺跡は高さが65m近くもあります。また、その雄大な景色から、英語「スターウォーズ」の撮影場所にもなったようです。



ちわわん

65m・・・
マンション20階建て
くらいだワン・・・



どのような食事があるの？

日本での主食は米ですが、中米では古代からトウモロコシを主食としてきました。

写真の「トルティーヤ」は、トウモロコシの粉を練り、丸く平たく直径15cm程度に伸ばして焼きあげたものです。このトルティーヤは様々な料理に使われますが、煮たインゲン豆をすり潰した料理「フリホーレス」と一緒に食べたり、さらにチーズなどをトッピングすることもあります。そのほかにもトウモロコシ粉をバナナの皮に巻き蒸した料理、鶏のスープなどが好んで食べられます。

これらの伝統料理のほかにも、パン、ハンバーガー、フライドチキン等もよく食べられます。



トルティーヤ



写真のように様々なトッピングをして食べることが多い
(提供:Wagner Arroyo)

色鮮やかな民族衣装



布を運ぶマヤ系住民
(提供:Selena Lavicount)



カリブ海側に住むガリフナ系の住民



えにわん



伝統衣装の販売店

全人口の4割以上がマヤ文明を起源に持つ国民であり、そのほかが欧州系の祖先をもつ国民で構成されています。公用語はスペイン語ですが、そのほかにも22のマヤ系言語も話されており、多民族で豊かな先住民文化が残る国です。特に、マヤ系民族衣装は地域によって色と柄が異なり、街中では色鮮やかなウィピル(上衣)やコルテ(スカートになる布)を纏い生活している女性が見られます。

グアテマラの宗教は？



エスキブラス大聖堂



キリスト像をのせた山車

グアテマラの宗教はカトリック、プロテスタント、マヤ文明系があります。

特に、グアテマラでは一年を通しての大きな行事としてセマーナ・サンタ(聖週間)が有名で、国内外から多くの観光客も訪れます。染色したおがくずや花びらで作られた色鮮やかな絨毯や、その上をキリスト像等の山車の一行が行進する光景は、多くの観光客を魅了します。



一日で絨毯も見納めだワん。
もったいない気もするワん。



えにわん

こんな問題もあるよ

教育の問題

グアテマラの教育制度は日本と同様に小学校6年、中学校3年、高校3年で実施され、小学校、中学校は義務教育です。

また、学校施設・教員不足等の問題で、同じ校舎で午前中は小学生の授業が行われ、午後に中学生の授業が行われたり、親の手伝いをする必要があるため学校にいけない子供たちの問題などがあります。

移民問題

貧困や治安問題から、グアテマラやホンジュラス、エル・サルバドルから米国を目指す移民の問題が国際ニュースで報道されているように移民問題も深刻化してきています。

日本でも、外国人労働者が増加してきており、移民への関心が高まっています。

